



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 30 No. 2847

2023-2024年度国際ロータリーのテーマ

2023-2024年度R I 会長 ゴードンR.マッキナリー

2023-2024年度R I 第2500地区テーマ

ガバナー 鶴見誠一郎

今こそ変わる勇気を！さあ、一歩前へ

2023-2024年度士別ロータリースローガン

【勇気ある行動で友情と奉仕の実践へ】

～ Let's begin ～



世界に希望を生み出そう

- 会長 / 菊地 昭通
- 副会長 / 山下 卓己
- 幹事 / 福島 和秀
- 例会場 / 士別グランドホテル
- 例会日 / 毎週月曜日 12:10～13:00

2500地区ホームページ <http://rid2500.jp/>

士別RC <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

RIホームページ <https://www.rotary.org>

第2934回例会 2024年 3月 25日

今日のプログラム

・夜間例会

前回（3月11日）の記録 ・普通例会

司会	志村孝幸	会場監督
斉唱	奉仕の理想	
本日の出席	会員 43人中 出席者 29人 出席率 69.77%	
本日の欠席	榎本實男・大江智宣・大橋直幸・川東久聖・北村浩史・近藤峯世・但木行久 田中道也・谷温恵・奈良康弘・前田孝幸・山本政史・大野裕一郎・加藤博	
メイクアップ	近井孝義・谷温恵	
ニコニコBOX	榎本實男会員・深尾幸夫会員（誕生祝い） 井口裕史会員（優秀安全運転事業所金賞受賞記念） 藤吉敏博会員（下関タイヤ工場視察研修終了記念） 谷村一文会員（エスコンフィールドオープン戦開幕記念） 佐藤元保会員（小指骨折 快気祝い）	

累計 374,000円

例会予定

■ 3月例会日 [水と衛生月間]

- 3月 4日(月) 普通例会・理事会
- 3月 11日(月) 普通例会
- 3月 18日(月) 早朝例会
- 3月 25日(月) 夜間例会

■ 4月例会日 [環境月間]

- 4月 1日(月) 普通例会・理事会
- 4月 8日(月) 普通例会
- 4月 15日(月) 休会
- 4月 22日(月) 夜間例会
- 4月 29日(月) 休会 (昭和の日)

■ 会務報告……………菊地 昭通会長

3月18日から第96回春の選抜高等学校野球大会が阪神甲子園球場で開催されます。北海道からは、北海高校が3年ぶり14回目の出場、また21世紀枠で根室の別海高校が初出場します。選抜大会は、1924年（大正13年）が第1回目の大会で香川県の高松商業が優勝されました。ちなみに北海道勢では、1963年（昭和38年）に北海高校が、下関商業に0-10で敗れ惜しくも準優勝でした。そして、2015年（平成27年）に東海大四高校が福井県の敦賀気比に1-3で敗れ準優勝でした。これが道内勢の最高位の成績です。この春の大会に出場される2校の学校の健闘を祈りたいと思います。

さて、夏の高校野球大会の大会歌は、みなさんご存じであります加賀 大介 作詞、古関 祐而 作曲の「栄冠は君に輝く」であります。春の選抜大会の大会歌はあまり知られてはいないと思います。1931年（昭和6年）に初代大会歌「蒼空高き甲子園」1934年（昭和9年）に二代目「陽は舞いおどる甲子園」です。作曲が陸軍戸山学校軍楽隊で軍楽隊らしく勇ましい感じのメロディーであり歌詞の一番目だけ紹介しますと。

■ 陽は舞いおどる甲子園

若人よ雄々しかれ

長棍痛打(ちょうこんつうだ)して 熱球カッと 飛ぶところ
燃えよ血潮は 火のごとく ラ毎日 ラ大会 ララ
ララ

「ララララ」の終わり方が、この時代にしては洒落た感じになっています。この大会歌は四半世紀以上歌われ続けられました。

そして、1993年（平成5年）第65回大会から三代目となる作詞 阿久 悠、作曲 谷村 新司の「今ありて」になりました。歌詞の1番目を紹介します。

■ 新しい季節(とき)のはじめに 新しい人が集いて

頬そめる胸のたかぶり 声高な夢の語らい

ああ 甲子園 草の芽萌え立ち 駆け巡る風は 青春の息吹か

今ありて未来も扉を開く 今ありて時代も連なり始める

この大会歌は開会式にフルコーラスで神戸山手女子高校の生徒さんたちが合唱されています。ぜひ、みなさん聞いていただきたいと思います。この甲子園について選抜優勝投手の王 貞治氏は「甲子園は懐かしく野球の自分の故郷でもあり、甲子園という言葉には、常に新しさを感じる」とお話されています。

さて、この大会歌「今ありて」の 歌詞の思いについてお話すると、「新しい」という言葉は、甲子園は球児たちにとって、野球人生の始まりでもあり大人への人生の始まりでもあります。球児たちにとって甲子園は大きな登竜門です。プロのスカウトが見に来ていますし、活躍できればプロ野球選手への道が一步開けます。負けたら終わりという極度の緊張の中で戦いますから、どれだけのストレスがかかるのかは想像できません。

「今ありて」=「今がすべて」人間は過去を変えることはできませんし、未来も変えることはできません。変えることができるのは今だけです。

今を頑張ることでしか未来の扉を開けることはできません。未来に希望があっても今日頑張らなければ、希望はいつまでも明日に留まっています。希望を引き寄せるにはどうしたら良いのでしょうか。

それは、今日という名の「今」でしか未来を変えることはできません。

ピッチャーの球速が120キロから突然145キロになるなんてことはありません。2割バッターが朝起きたら3割バッターになっていたなんてこともありません。甲子園の実力は昨日までの自分がしてきたことの結果であります。

甲子園の土は、平等に球児たちの球や走りをそして幾万の球児たちの思いも受け止めて、勝ち負けのすべてを甲子園は見守ってきました。人々は高校球児のようにひたむきな努力に憧れを感じます。

昨日までできなかったこと、やろうとしてしなかったこと、未来の扉を開けるためには、「今」=「今日」に何か新しいことを始めてみませんか。未来という希望にすがっていても何も変わりません。

今という今日に行動することでしか未来を自分の手に引き寄せることは出来ないからです。今日という日は、昨日の続きです。今まで過ごしてきた無数の日々の結果が今日なのです。努力を続けていれば成長しているでしょうし、何も行動していなければ後退しているでしょう。当然の結果なんです。

努力をしないで成長できるはずありません。それは誰のせいでもなくすべて自分で選んだ道でもあり、自分の責任でもあります。

球児たちは、「もっと練習しておけばよかった」と、しかし「練習しなかった」という選択したのは他ならぬ自分自身です。全力で出し切る人には必ず神様が味方をしてくれます。そして「限界からもう一步の努力を」の言葉をエールとして送りたいと思います。

■ 幹事報告..... 福島和秀 幹事

1. 3月27日午後6時より新旧クラブ協議会を開催いたします。関係各位に案内を送付しますので、万事繰り合わせの上出席をお願いいたします。
2. ローター手帳の案内が届いていましたので、必要な方は福島までご連絡ください。
3. 先日の理事会において物価上昇のコストを検討した結果、4月15日の第三例会と6月17日の第三例会を休会と決定しましたので、ご連絡いたします。追って会員皆様に連絡を送付しますので、ご確認ください。
4. 美深ロータリー60周年の参加希望の方は、登録料15000円を井口会計にお支払いいただきますようお願い致します。また、当日は乗り合わせにて会場に向かうこととしましたので、調整を行いますのでよろしくお願い致します。

■ 次年度幹事報告..... 近井孝義 次年度幹事

1. 来週21日木曜日次年度理事会を開催いたします。理事・役員の方は、出席の程よろしくお願ひします。
2. 2024-2025年度より、国際ロータリーの変化があります。研修(Training)が学習(Learning)変更・3か年目標と地域計画の実施の2点が大きな変化です。
3. まず今回は、研修(Training)が学習(Learning)に変更となる点ですが、研修は、敷かれたレールの上を一直線に走る、達成度は、指導者の力量に左右される受講者の意思は無視されがちである、学習は、指導者と受講者は対等で受講者の意思を尊重、知識よりも知恵を得る、端的な結論を求めないとされています。呼名も研修リーダーがラーニングファシリテーターに変更会長エレクト研修セミナーが、会長エレクトラーニングセミナーなどに変更となります。
4. 3か年の目標と地域計画の実施については、次の機会とします。

結婚記念おめでとうございます！



(神田会員・宮崎会員・織戸会員・菊地会員)